

ゴミ出しルールおよび防犯についてのお願い

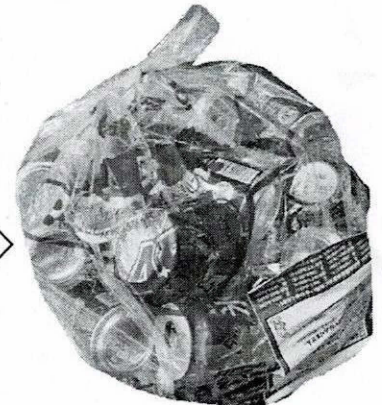
ゴミ回収について、昨今のコロナ事情も含めたお願いのお知らせです。



金曜日の回収にて、「分別が不適切のため回収できません」という張り紙とともに残された袋と、翌日の土曜日に、追加で出されたゴミ袋2つです。

掃除当番の方で回収し、再分別ののちリサイクルに出しておきました。変色したものも含まれる不衛生なゴミを触るのは、正直、気持ちの良いものではありません。特に高齢化の進む藤巻では、どなたが当番でも、危険を伴う作業と言えるでしょう。

「分別が不適切」と張り紙のあった袋には、瓶が入っていました。



こちらは、ラベルがついたままの状態でも残った状態でした。



こちらは空き缶が、可燃ごみの袋に入っています。



もしかすると、通りすがりの非常識な人が捨てていったゴミかもしれません。

特に、翌日に出されたゴミは、曜日も袋も違うので、公園に遊びに来た方が間違えて捨てた可能性もあります。しかし、もしそうであれば余計に、誰の家のものか分からない

「防犯としても、コロナ禍の事情としても危険な、誰でも捨てて良いゴミ捨て場」ということになります。他地域で問題となった同内容のニュースをご存知の方もいらっしゃると思います。

感染防止、犯罪防止の観点からも、今一度、共同のゴミ捨て場への意識を見直したいと思い、皆様にお問い合わせの手紙をお配りしました。

もし1組、2組のどなたかのゴミであれば、次回よりどうかお気をつけいただき、皆で協力して、防犯はもとより、ごみ由来のコロナ含めた感染症にかからないよう気を付けていきましょう。